

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 04-009

PDCA	事務事業名	広聴事業	部課等名	企画部 市民協働課 市民協働担当	担当	千綿		
					内線等	236		
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第1章 協働によりともに高め合うまち						
		節： 第1節 協働のまちづくりの推進						
		基本施策： 1. 市民協働の推進						
		単位施策： (2) 情報共有の推進						
		個別施策： ②広聴活動の充実						
	根拠法令等	—						
	対象・目的	より良い市政運営を行うため、市政に対する市民の意見や要望などを把握する。						
	目的を達成するための手段・活動内容	陳情・要望、市長への手紙、マイレポはんだなどにより、広く市政に対する意見を聴く。市民等から届く陳情・要望、意見等については、関係課等へ連絡し、速やかな対応を求めるとともに、回答が必要なものについては、関係課等の進捗を管理し、速やかな回答に努める。						
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		28年度	29年度	30年度	単位	
		①陳情・要望受付件数		29	35	22	件	
		②市長への手紙受付件数		217	227	199	件	
		③						
		事業費		0	0	0	千円	
		人件費		2,859	3,490	4,372	千円	
		総事業費		2,859	3,490	4,372	千円	
		活動単位当たりのコスト		28年度	29年度	30年度	単位	
	①陳情・要望1件あたりの人件費		29,575	29,914	59,618	円		
	②市長への手紙1通あたりの人件費		9,222	10,762	15,379	円		
	③							
	成 果	成果指標		28年度	29年度	30年度	単位	
		①市長への手紙、陳情・要望受付件数	実績値	246	262	221	件	
			目標値	250	250	250		
②市長への手紙、陳情・要望の対応割合		実績値	100	100	100	%		
		目標値	100	100	100			
③		実績値						
	目標値							
C 課題の整理	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある			
	事業の評価・課題	③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ある	
		C						
		陳情・要望、市長への手紙、住民要望、マイレポはんだなどにより、集まった意見については、関係課等の進捗を管理することにより適切に処理することができた。また、マイレポはんだのPRに努めたことにより、投稿件数を前年より100件近く増加させることができた。今後は、マイレポはんだの市民への定着を図るため、投稿者数を増加させていく必要がある。						
		改善推進						
		今後の事業の方向性	従来からある広聴の手法に加え、スマートフォンを活用したマイレポはんだは、市民等の要望や意見を手軽に届けられることができる新たなツールであるため、市内各所で投稿体験型のイベントを新規開催し、利用者の増加を図る。					
			令和元年度の目標	成果指標			目標値	単位
				①意見、要望受付件数			810	件
②マイレポ新規投稿者数				40	人			
A 課題解決のための目標								